

4月28日（月）花・こい・あいさつ

五年生が理科の時間に、フジの花を取りにやってきました。「一つとってよい」と言われたことが嬉しかったらしく、ほとんどの子がジャンプして手を高く伸ばして、花を取ろうとしていました。取った花を自慢げに見せてくれた子もいっぱいいます。じっくり見たことのない子が多かったようです。自ら取ったフジの花を見て、「きれい」と感激している子が多かったです。

おうぎ学級が作ったこいのぼりが支柱を上りました。天気はまあまあだったのですが、無風。泳ぐ姿は見ることはなかったです。「午後は雨」の予報があるため、本日は午前中だけ、泳ぐことなくお役御免となりました。たまたま校庭で体育をしていた一年生は、「大きい!」「すごい!」と驚いていました。あと数回、気持ちのよい風に乗って、張り切って泳ぐ姿を見せてあげたいものです。

月曜日は、朝、いつものような元気なあいさつをしてくれる子が少なくなる日。気持ちは分かります。今年もその傾向は見られます。それでも今年は、通学班の班長の多くが気持ちのよいあいさつを朝からしてくれます。通学班の子も、見習っていい声でしてくれます。昨年度からの取り組みで、高学年の半数くらいの子は「校長先生おはようございます」と相手の名前をつけてあいさつしてくれます。朝の気持ちよい子供のあいさつが、どれほど勤労意欲を高めてくれるか、計り知れません。



4月27日（日）公園

天気も良く、散歩や読書を兼ねて公園に行きました。朝行ってみた公園には「踏んで歩いてイキイキ健康」コーナーがありました。「靴を脱いで歩いて下さい」と書いてあります。歩いてみました。痛い痛い。足つぼを刺激してくれるコースになっていて、少し健康になった気がしました。午後に行ったのは、新聞で紹介されていた「80cmの



高さに作った花壇」がある公園です。確かにその花壇はありました。公園内には芝生が敷き詰められていました。公園内よりも駅から公園までの方が、たくさん歩けました。

4月26日(土)「？」

本日は出勤して、掲示物やHP更新などの仕事をしました。そしてメインは、子供たちの作品を見ること。週末の楽しみにしています。今回は「3年生の図工」と「5年生の国語」の振り返りを見ました。疑問に思ったことや次にやりたいことを書いている子がいたので、とても嬉しくなりました。確実に増えていってくれると思います。



4月25日(金) 春・鑑賞・場所

2年生が「春らしい」言葉を学び合いました。いろんな言葉がワークに書かれました。「桜」「タンポポ」「チューリップ」などは、予想通りの反応です。他にも「花粉」「卒業式」「入学式」「お花見」「だんご」「ひなまつり」「エイプリルフール」などなど、予想外の解答もありました。「春らしい」言葉がたくさん登場した授業だったので、明るくワクワクする気持ちになりました。保護者の方の表情も、とても明るかったように感じます。



3年生が友達の作品を鑑賞していました。お気に入りの作品を選んで感想を書く活動です。ある子に聞いてみると、選んだ理由を教えてくださいました。「色がいい、さわやかできれいだから」と。他の子にも「おもしろいから」などの理由を教えてくださいました。友達が一生懸命に作った作品の中から選ぶのは難しい、たいへんだとつぶやいている子もいました。その通りですね。



6年生の最初の図工は「お気に入りの場所」です。これは私が担任をしているときから変わっていません。描く場所を決めるために校内を歩く姿は、この時期の風物詩のようです。場所を決めた子に、聞いてみました。「クラ



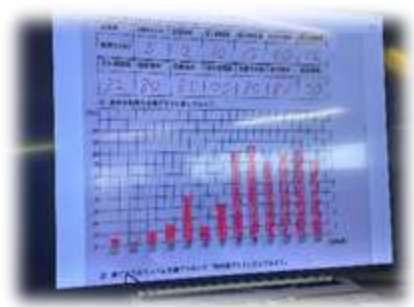
ブでがんばってきたので、**図工室**「落ち着かせてくれた、玄関の**水槽**」「思い出がたくさん詰まった〇年〇組の**教室**」「授業でがんばってきた**音楽室**」「一番好きな授業をしている**体育館**」など。自分で選んだ場所、作品づくりにも真心がこもるはずです。

4月24日（木）移動・鉄・テンション

一年生が校内を**探検**に出発しました。クラスで**並んで**からスタートとなります。どんな順番に並ぶのかも、大事な勉強です。背の順はまだ分かりません。名前の順番にすると、とても時間がかかります。この時は、先生から「どんどん並んでいいよ。**しゃべったら**一番後ろに行って」と分かりやすい指示が出ました。早くてしゃべらない子が前にいる、これを「**えらい順**」と言います。

外で何かを叩いて潰している活動をしていたのは**五年生**です。**理科**の学習のようです。**金槌**でたたいて平らにした物を見せてくれました。鉄か銅かどちらかのようです。「これ以上は**薄く**ならない」「こんな**形**になった」という教えてもらえました。実生活の中でこのような活動をしなくてであろう子供たちは、**夢中**になって叩き続けていました。

四年生が算数で面白い**グラフ**を作りました。一日のそれぞれの時間でどれくらいのテンションかをまとめたのです。朝起きたとき**0%**だった子も、給食の時には、**100%**になるようです。また、ずっと低い%の子も、放課後や帰りの会には**100%**になったり、一時間目からずっと**100%**の子がいたり。自分事として、頭の中でグラフを作ってみました。子供たちが登校してきて、**元気な声**を聞いたときから**100%**になっています。



4月23日（水）雑巾・花・食べ物

一年生も掃除に張り切って取り組み始めています。こ



の日、使った雑巾をきれいにしようとしている一年生がいました。がんばって取り組んだので、雑巾が汚れたようです。その姿を見た六年生が、雑巾洗いの場を見守ってくれました。おかげで汚れてしまった大事な雑巾はきれいになったようです。「汚れていいんだよ」と言ってしまえばそれまでですが、まずは共感してあげるリーダーの姿に、感動しました。

五年生が理科で楽しそうに花の観察をしていました。フジの花を観察していました。ガクの数と花びらの数を確認する活動でした。その花びらを見て気づいたことをいろいろと教えてくれました。「見て見て、きれいだよ」「おもしろい形の花びらがあった」などなど。実際に手に取ってよく見て感じたことを言語にすることはとても大事なことです。感動がないと言葉にしないことを物語る姿でした。

六年生の国語では好きな食べ物について作文する学習をしていました。「説明する」「紹介する」ということがなければ、「好きな食べ物」はすぐに思い浮かべるものです。食べ物を選ぶ場面で「説明するとなると難しいな」とつぶやいて、ワークに書けない子が数人いました。条件がつくと思考が活発になることを教えてくれる場面です。しかし中にはそんなことおかまいなしに「から揚げ」「ラーメン」と秒で書き込んだ子もいます。思考にも個性が表れるのです。おもしろい一コマでした。



4月22日（火）校歌・名前・ひも結び

全校が体育館に集まったのは、今年度初めてです。音楽朝会、全員で校歌を歌いました。長いコロナ禍では、集まることも歌うことも制限がありました。全校で声を響かせるこの時間を、本当に幸せに感じます。しかも素敵な校歌。大好きな校歌。体育館に響き渡った元気な歌声は、扇小学校の自慢の一つ。最高の校歌だと今日も感じました。

一年生が自己紹介カードを書いていました。「いちねん」はなぞり書き、「〇くみ」と名前は自分で書きます。そし



て、空いているところに好きな絵を書いたり、色をつけたりして一枚のカードが出来上がりです。早くも「自走する子」を見つけました。「いちねん」の隣に「一年」と漢字で書いていた子、クラスを「三くみ」と漢字で書いていた子です。子供の学習意欲を押さえつけてはいけないと、子の瞬間も強く感じました。

おうぎ学級では、ひもの結び方を学んでいました。使うひもや、テレビ画面の説明など、とっても分かりやすく活動できるように工夫されています。チョウチョ結びなど、口で説明してもなかなか伝わりません。やって見せても、理解はしにくいものです。小学校時代、チョウチョ結びができずにいた私は思いました。「こうやって教えてくれたら、できたのに」と。ある子は私に、チョウチョが出来上がる所を3回見せてくれました。できれば嬉しいのです。



4月21日（月）紹介・掃除・観察

下校時刻が迫る職員室に、十人の六年生が入ってきました。51代目リーダーの中のリーダー、委員長となった子です。一人ずつ自己紹介をしてくれました。「生活委員会の委員長になった〇〇です。大きな声であいさつをして、扇小学校のあいさつをよくしたいです」「栽培委員会の〇〇です。学校を緑や花などできれいにしたいです」などなど。職員全員が見つめる中、堂々とした態度に驚いてしまいました。



掃除の時間、いよいよ一年生も同じ活動を始めます。この日は六年生がそのやり方を教える時間でした。まずは六年生が見本を見せていました。机の運び方、ほうきの使い方、雑巾の使い方、ゴミの捨て方などなどです。「やって見せて、やらせて見せて、できたらほめる」という指導の原則をどこかで教えてもらったかのような、すばらしい指導ぶりでした。加えて「早くやりたい」という、一年生の心に火もつけてくれました。



三年生が花の観察をしていました。写真でとった後に、アップに引き伸ばして再確認して気づいたことを学び合っている姿がありました。ある子がおもしろいことを言っていました。「花の中に、花があるよ」と。その写真を見た隣にいた子は「本当だ、でもキャベツみたいだね」と返していました。虫メガネを使ってできることが、今ではPCで簡単にできるようになりました。たくさんの気づきを生んでくれる道具だと教えてくれます。



4月20日（日）行列

本日は、地元のお祭りがあり、少し見に行きました。人がたくさんで、会場で歩く事も容易ではありませんでした。人が並んでいるところを見ると、つい並んでしまう習性があります。3カ所の行列に並び、この祭を楽しみました。地元の小学生もたくさんいました。



4月19日（土）おとうろう祭・掲示

本日は明日は、おとうろう祭です。9時頃扇町屋の通りに行くと、すでに出店等の準備に汗している人がたくさんいました。仕事もあり、用事もあり、楽しむ事はできませんでしたが、ウキウキする気分だけは味わわせてもらいました。天気も良く、子供たちが大いに楽しめる二日間になりそうです。



本日は校長室に籠もり、掲示物を作成しました。「今日は何の日」「教育目標達成の姿」「メッセージ」「ニュース」「チャレンジメーター」「今日の一枚」などなど。凝り始めるとあっという間に時間が過ぎていきます。また、職員玄関のTVに写す写真の編集も行いました。これも写真を選ぶだけでだいぶ時間を費やしてしまいました。ただ、とても楽しい時間です。



4月18日（金）雑巾・キツツキ・鉄棒

無言掃除、廊下を雑巾がけしている子はシンデレラ拭きをしています。昭和の雑巾がけ（両手で、まっしぐらにすすで行く）は、ケガすることがあったり、ゴミや危険物に気づかなかったりと見直されています。本校でも、今年度から片手で、床をよく見て拭く、シンデレラ拭きを徹底していきます。確実にこの方がきれいになります。子供の考える力も高まります。

本日、噂に聞いていたキツツキをこの目で確認しました。子供たちが教えてくれたのです。かなりの人数が指ををさし「あそこ！」「ほら、ほら！」「どこ！」「いた！」などにとぎやかにしていたのですが、この鳥は逃げていきませんでした。しばらくすると穴の中に入っていました。この木で生息しているようです。新しい仲間として、扇っ子にも大歓迎されています。

休み時間、鉄棒の練習をしていた子がいます。私はこういう姿が大好きです。体育で鉄棒をしているわけでもなく、先生から練習するように言われているわけでもなく、自発的に自分を高めているからです。これが「自走する子」なのです。しばらく見ていると、私に気づいたようで「逆上がりするから見て」と声をかけてくれました。扇っ子には、こういう子がたくさんいます。職員も子供の姿を見かけるとよく声をかけてくれます。



4月17日（木）体育・キツツキ・委員会

毎年、最初の体育朝会は隊形作りです。一年生を入れて、初めて全校が並びました。並ぶ位置を確認した後には、体操隊形への移動、その場所の確認。ハンドサインによる体育座り、起立。「回れ右」の仕方、「気をつけ」の仕方などを確認しました。一年生も含めた700人近くの子がしっかり並んだ姿は、気持ちがよくなる風景です。

ここ数日「キツツキを見た」情報を数人から聞いていま



した。最初に私に教えてくれたのは二年生でした。春を探しに行ったときに確認したようです。「サッカーをしに来た時にもいた」と話してくれた子もいます。休み時間、池の周りに集まっていた子がいたので行ってみると、木を指さしています。キツツキが作った穴があるのです。この鳥の姿、写真に納めておきたいです。

本年度第一回委員会活動日。この日は各委員会の役員が決まります。委員長、副委員長、書記などです。扇小を引っ張って行ってくれる計画委員の活動を見ていると、まず驚いたのは、委員長に6人の六年生が立候補してくれたこと。それぞれが「扇小を良くしたい」「みんなの声を聞いて学校を引っ張って行きたい」などなど力強い所信表明をしてくれました。51代児童会長もこの場で決まりました。大いに期待できます。



4月16日（水）方角・聴く・フワフワ

三年生が屋上で活動していました。磁石を見て、方角を確認していました。「北には何があった？」と聞いてみると、「マンション」「青山」「俺の家」「姉が働いているお店」とあるグループは教えてくれました。ところが、「富士山はどっちに見えるの？」と聞いてみると「南」「西」など回答が分かれしました。この日は富士山がとってもきれいに見えました。



五年生の算数の授業を開始と同時に見ました。とってもうれしく思ったのが、子供たちが先生の話をよく聴いているのです。ポイントは3つ。「目」先生をよく見ている、「口」黙っている、「背」姿勢よく先生に向かっている。チャイム、礼後の先生の話は2分未満、すぐに指示が出て学習活動が始まりました。我々教師は「口」（話すこと）を短くしていきます。口<目です。



発育測定を受ける四年生から素敵な言葉が飛び出しました。これはフワフワしりとりでのことです。フワフワ言葉でしりとりをしようという活動中、「一緒に遊ぼう」の



後に「**生まれてきてくれてありがとう**」と言ってくれた子がいたのです。養護教諭からは**特別賞**が与えられました。普段言われていなければ、こんな言葉はすぐに出ないはず。**家族**の温かさを感じました。

4月15日（火）迎える・写真・生物

一年生を迎える会を行いました。校庭で二年生以上が並んで待っているところへ、一年生が校庭に出てきました。並ぶだけで**緊張**したと思います。初めての**対面**です。各学年から元気なメッセージがあり、代表の言葉があり、短時間でしたが素敵な会が終わりました。一年生、立派な態度でした。**全員参加**です。会が終わり昇降口に入る際にも、上の学年の子たちにいつまでも**手を振って**いました。

朝からの雨も上がり、迎える会が終わる時には**快晴**となりました。個人写真や**集合写真**を撮る場面をこの日は何度か見ました。ちょうど**三年生**が集合写真を撮っていたので、全員の声がそろう魔法の言葉をかけさせてもらいました。

「**ろくしち？（6×7）**」です。三月まで九九検定でがんばっていた三年生は、元気よく「**しじゅうに！**」と答えてくれました。いい顔の写真が撮れたと思います。

五年生の理科では「**生物**とは何か」という課題が出ました。黒板には「アブラナ、イヌ、イネ、メダカ、アスパラガス、マグロ、ヒト、パンダ」が生物として挙がっています。「動く」「大きくなる」などの発言がありましたが、当然反論が出ました。大きさが変わらない、動かない生物もあるからです。学び合いの末にこのクラスが出した結論は2つです。「物を出し入れして**成長**する」「**新しい生命**をつくり出す」でした。



4月14日（月）幸福変化・自主・世話

六年生の発育測定時に、**リフレーミング**についての話



を養護教諭がしてくれました。短所は長所、見方を変えるだけで人間関係も良くなるという話です。実際に問題が出されました。「やることが遅い子」をどう見るか、を考えたグループからは「集中している」「真剣だ」「計画性がある」「すごく考える」という見方があるとの回答がありました。「ハッピーチェンジ」を子供たちの癖にしていきたいと思います。

四年生の教室には、早くも家庭学習の様子が掲示されていました。二人分がありました。一人はイルカについて調べてまとめたもの。もう一人は、わり算についての復習と発展問題。自分で問題を作って解いたようです。教科書の内容をはるかに超える内容です。三年生から取り組んでいる家庭学習は、学年が上がっても続いています。習慣づけがいかに大事かを教えてもらった気がします。

毎朝、六年生が一年生にお世話をしています。日々担当者も変わっているようですが、皆、意欲的に取り組んでくれています。何人かに聞いてみると「意外と素直に聞いてくれる」「一年生はよくできている!」「かわいい!」「話を聞いてくれる」と、51代目リーダーは答えてくれました。今年も良い関係を築いてくれそうです。一年生にとっても、六年生が優しくて素敵な人であることは、とっても幸せなことです。



4月13日（日）変化

不幸があり、大学時代に住ませてもらった家に行きました。最寄りの駅や、家の周りの変わりように驚いてしまいました。40年前に過ごした場所。田んぼはなくなり家やマンションが建ち、駅前の店はほとんどなくなっていました。「十年一昔」と言いますが、四昔を懐かしく思うとともに、昭和を恋しく思っていました。



4月12日（土）掲示

校長室前の掲示を更新しました。ここには、学校教育目標を達成してくれた**子供たちの写真**が貼ってあります。最後に更新したのは3月中旬でしたから、久しぶりということになります。毎週末に更新することを自分に課しているのですが、昨年度末には一度さぼっていたことを知りました。今年度はこのようなことがないよう、**毎週更新**してきます。



4月11日（金）交通安全・掃除・探検

低学年が交通安全教室を行いました。一年生は初めて。保護者の方にもお手伝いいただき、**正しい歩き方**を体験的に学びました。**手**を挙げて、**右左右**を確認する。横断中も左右に気を配る。歩道は**一列**で歩く。青信号でも点滅したらもう「止まる」。様々な大事なことを理解し、実践できるようになったと思います。入学後の**慣れた時期**、交通事故が増えるというデータがあります。安全に登下校してほしいです。



本日から掃除も始まりました。**二年生**は、場所などが大きく変わりました。これまで教室と廊下だけをやっていればよかったのですが、場所も広がります。**やったことのない場所**で掃除を始める子が、少なからずいました。戸惑いながら活動でしたが、感心することがありました。**無言**でやっていたことです。一年生の時に習慣づいた「無言清掃」を、二年生になっても続けてくれそうです。



おうぎ学級が学校探検で職員室、校長室にやってきました。二年生以上の子は、両室に数回来たことがありますので、一年生を**案内**してくれたのです。経験は大きな学習だと思ったのは、**入室許可**を取る際のことです。「おうぎ学級7人、入ってもいいですか」と、三年生の子が代表で言ってくれたことです。「いいですよ、どうぞ」と私が伝え、と、「先生も一人います」としっかりと**引率者**のことも教えてくれました。今日初めて入室した一年生も、数年後には、代表で校内を回ってくれるのでしょう。



4月10日（木）学年朝会・嫌なこと・絵

本年度一回目の学年朝会がありました。各学年で集まり、新しい先生たちの話を聞きました。担任等の自己紹介と、めあてや努力点などを、先生方は話していました。子供たちに向けた期待を語っていた先生もいました。51年目のリーダー、最高学年の六年生には「考えて行動する力がある、きっといろいろとすばらしい行動をしてくれるはずだ」というメッセージがありました。私も「その通り」だと思い、期待がふくらみました。

二年生の教室では、「自分がされて嫌なこと」を発表合っていました。黒板にも「むしされる」「たたかれる」「いやなことを言われる」などと書いてあります。ちょうど最後の子が発表するところでした。その子はクラスみんなに向かって、しっかりした口調で次のような発表をしました。「何もしてない、悪いことをしてないのに、バカにされること」。この言葉は、私たち大人もしっかり刻んでおく必要があると思い、すぐにメモしました。

一年生がノートに絵を書いていた。好きな物を書いて良いことになっているようです。家族の絵を書いた子は、一人ひとりにひらがなで名前を書いていました。また、1～6までの数字を大きく書いている子もいました。このような姿を見ると、「ひらがな」や「数字」の勉強をしたい子がいることが分かります。早く小学校の勉強をしたくてしょうがない一年生はたくさんいるはずです。



4月 9日（水）お世話・自己紹介・通学班

新一年生が登校班で学校にやってきました。教室に保護者を伴わず入るのも初めて、歴史的な日です。教室にはお世話してくれる六年生がいて、ロッカーの使い方や引き出しの中への整理の仕方などなどを教えてくれます。不安で泣きそうな子もいましたが、優しくなぐさめてい



る六年生もいました。**ゲーム**をしたり、**校歌**を聞かせたりして、朝の不安な気持ちを和らげてくれました。これも本校の伝統。一年生をあたたかく**全員で迎える**のです。

多くのクラスで自己紹介をしあっている活動を見ました。**一人ずつ**発表しているクラスもありましたが、ほとんどのクラスはワークなどに書き込んだ後に、たくさんのこと**一対一**で自己紹介をする活動でした。個々のやり方を尊重する方法です。顔を付き合わせて「〇〇です。好きな食べ物は〇〇です。一年間**よろしくお願いします**」などと紹介合っていました。あるクラスに入ると「校長先生、**全員**と自己紹介したよ!」と自慢してくれる子がいました。

通学班の編成と一斉下校を行いました。編成は地区ごとの**教室に移動**してから行います。班長の大きな仕事は、**新一年生を迎え**に行くこと。行ったこともない二階や三階の教室に行くのが不安な一年生を、手を取って連れていってくれます。今年は教室から出られない子、怖がって泣く子はいませんでした。通学班の班長さんは、**大きな使命**を立派に果たしたようです。



4月 8日（火）新学級・担任・入学式

登校後、指定された場所に集まった子供たちは、令和7年度のクラスを知ることとなります。新学級の名前が入った**用紙**が旧担任から配られるのです。配られた用紙を見ての**反応**は様々です。**仲の良い子**と同じクラスになれば当然喜びの声をあげます。また好きな**数字**で喜びを上げている子もいます。「3組になりたかったんだ!」など悲喜こもごも、新しいクラスが決まった瞬間です。

始業式では、学級担任等を発表しました。**担任発表**では、例年「〇年〇組 〇〇〇〇先生」と口頭で発表していましたが、今年は少し変えました。**出会い**をドラマチックにしたかったからです。私が「〇年生の担任の先生、移動して下さい」と言うと、**子供たちの前に**担任がやってくる方式にしました。予想通り、自分たちの前に立った先生を**笑顔**



で迎えてくれる子がたくさんいました。

新しく **92名**の入学生が扇小学校の児童となりました。入学式では「**先生の話**を黙って最後まで聴くことが一番大事なこと。これは扇小学校の**大事な約束**。成長するためにも、友達と仲良くするためにも、これが**一番大事**」と新一年生に話しました。しっかりとこちらを見て聞いてくれる子が多くて嬉しくなりました。担任の先生を発表すると、一人ひとりに会場から**温かい拍手**が起こりました。保護者の方も一年生も心優しい人ばかりで、会場があたたかくなりました。**春**が来ました。



4月 7日（月）保健・給食・カメ

始業式前日。本日は午前中に4つの研修を行いました。1コマ目が**児童理解**研修。2コマ目は**保健**に関する研修です。食物アレルギーに関するエピペン実習では、**プロアクティブの原則**を確認しました。これは、①疑わしきは行動せよ ②最悪の事態を想定して行動せよ ③空振りは許されるが見逃しは許されない という原則です。いろいろな場面で重要な原則だと思いました。



研修3コマ目は、給食についてです。本校では**5種類の提供**の仕方があります。①牛乳欠食 ②一部配膳しない ③すべてお弁当 ④一部お弁当 ⑤給食室で除去食 それぞれの児童にどのように対応するかを共通理解しました。**エピペン**や**緊急薬**の場所についても確認しました。食後の片づけ方についても再確認し徹底を図っていくようにしました。給食は**木曜日**から始まります。



池に数人が集まっているのを見つけました。校庭に逃げていたカメを**池に戻して**くれたと知りました。新六年生の子もいて「**水が無いと死んじゃうよ**」「**他のカメ**はいるの?」とそこ子たちに声をかけていました。しばらくすると池の中のカメの数を調べ、確認ができなかったため、池の近くを**探し始め**ました。心優しい子が通う学校の池で生活する四匹のカメは、**幸せ**です。



4月 6日（日）扇小

今年51年目の扇小学校で何か新しいことをしたいなと考えていたとき、全国にある他の「扇小学校」は何をしているのだろうと思い立ちました。HPを見ていろいろ参考にしたいとPCに向かったのですが、花見も兼ねて行ってみることにしました。足立区立扇小学校は、扇大橋駅から徒歩3分ほどの所がありました。同じ名前の学校と、何かコラボできたら楽しいなと、思いを巡らせてみました。



4月 5日（土）満開

学校に咲く桜が満開になったようです。2本の桜は枝をバッサリ切られましたので、今年は少し寂しい気もしますが、一つひとつの花は張り切って咲いてくれています。入学式、始業式まで持ってくれそうな気がします。入学、進学してくる扇っ子を待っている気がします。今日、明日は日本各地でお花見を楽しむ人がたくさんいることでしょう。帰路、たくさんの渋滞に巻き込まれました。おそらく花見客が原因だと思います。この後、一瞬にして散っていく桜を、今楽しんでおこうという日本の風習、私は大好きです。



4月 4日（金）新六年生

51代目のリーダーが登校してくれました。準備を手伝ってくれるためです。各教室の掃除、机イスの移動、入学式の準備、トイレなどの掃除などなど分担された仕事を張り切って行ってくれました。転入職員に感想を発表してもらおうと「仕事が終わっても他の仕事を探していた」「よろしくお願いしますと声をかけてくれた」「協力して働いていた」など、だいぶ好感度が高いようでした。新た



なステージ出発を、この新六年生が引っ張って行ってくれると確信しました。

4月 3日（木）準備

ほとんどの職員は下見。遠足、修学旅行の計画を立てるために現地に行って打ち合わせ等をしてきました。二日間にぎやかだった職員室が、午前中はとても静かでした。校内を回ると、教科書や給食セットなどなどが、教室ごとに並べられていました。また、明日の準備登校で運ばれることになる机とイスには、移動場所が書かれた紙が貼ってあります。廊下に並べられている机・イスもありました。新年度の準備は日々進んでいます。



4月 2日（水）会議・研修

令和7年度二日目。午前中はびっしり会議。学校経営方針、一学期の行事、入学式の準備、掃除、給食の共通理解などなど確認しました。休憩を挟んで体育館に移動し、共通行動研修。昨日着任した者も、研修を通して心を開き始めました。不安な気持ちやうまくいかない時のイライラ感をほぐすには、周りの声がけが重要な要素であることを体感できました。



4月 1日（火）出発

令和7年度が始まりました。51年目、扇小学校の大航海出発です。本年度から扇小学校で張り切って勤務する、11人の新しい仲間を迎えました。新卒ピカピカの先生もいます。職員の多さと、あたたかさ、そして明るい笑い声響く職員室に驚き感激している者もありました。雨降る寒い日となりましたが、素敵な一年になる予感がします。本年度もよろしくお願いします。

